

「いざ!!」という時に落ち着いた行動がとれるように…

熊本地震から7年、先週14日にはサイレンに合わせて、黙祷する時間を設けました。先日の入学式で保護者代表の挨拶の中でも話されましたが、熊本地震の年に生まれた子どもたちが、今年一年生になっています。19日には、災害対処訓練の一回目として、熊本市役所と地域の担当者の方々と一緒に、体育館前に設置されている防災倉庫の中身の確認を行い、種類別に整理したり、使用可能な期間が分かるように貼り紙をしたりしました。あつては困りますが、いざという時に備えることも大事です。学校では、こうしたいつ起こるかわからない災害等に対して、年に数回の避難訓練を行っています。その一回目は、新年度が始まってすぐの段階で、地震が起こったことを想定して行いました。もし、地震が起こったらどう動けばいいのかを考え、避難する時の約束などを確認し、教室から運動場への避難経路を学習シートに記しました。そして、学級ごとに地震が起こったことを想定して、運動場に避難する時間を設けました。担任の呼びかけで、防災頭巾や頭を守るものを頭上に乗せて室内から出て、運動場の集合場所を目指しました。おしゃべりをしないで整然と避難している様子が見られました。5月9日(火)には、引き渡し訓練も予定されています。災害はいつどこで起こるかわかりません。一人である時に被災することもあるかもしれません。家庭でも、いざという時の約束など話し合う時間をとられてみてはいかがでしょうか…。



■避難の仕方について学習を



■まずは机の下に入ります



■揺れがおさまるまで待ちます



■防災頭巾をかぶります



■廊下に並んで、屋外に出たら、建物から離れたところをめざして走ります。慌てないで行動を！



■訓練後は、上靴を洗って室内へ

おさない かけない

しゃべらない もどらない

避難する時に
気を付ける
ことです！



市役所、地域の方と一緒に防災倉庫の確認作業をしました(4/19)

約束守れていますか？

家庭訪問期
間中の約束として、午後3時までは家庭学習となっています。3時前に公園で遊んだり、外に出たりしている子どもがいるようです。きちんと守ってください！